



各 位

2025年5月14日

会 社 名 T P R株式会社
代表者名 代表取締役社長兼COO 矢野 和美
 (コード：6463 東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員 I R・S R室長 塚原 稔
 (TEL. 0 3－5 2 9 3－2 8 1 4)

当社子会社（株式会社ファルテック）の個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社ファルテックの 2025 年 3 月期個別業績につきまして、別紙のとおり前期実績との差異が生じたので、お知らせいたします。

- ・ 2025 年 3 月期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）及び
 2024 年 3 月期（2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）の個別業績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025 年 3 月期	43,056	△3.0	1,242	669.9	133	—
2024 年 3 月期	44,406	9.6	161	—	△1,394	—

(別紙)

- ・ 株式会社ファルテックの開示資料

以上



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ファルテック
コード番号 7215 URL <https://www.faltec.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 河井 芳浩
問合せ先責任者 （役職名） 常務執行役員 （氏名） 池畑 慎二 TEL 044-520-0290
定時株主総会開催予定日 2025年6月23日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年6月19日
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 有

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	79,114	△3.4	2,359	12.7	2,861	60.6	328	—
2024年3月期	81,886	10.5	2,093	—	1,781	—	△790	—

（注）包括利益 2025年3月期 2,772百万円（—％） 2024年3月期 △22百万円（—％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	35.06	—	1.9	4.2	3.0
2024年3月期	△84.30	—	△4.8	2.6	2.6

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 △54百万円 2024年3月期 30百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	67,564	21,435	27.8	2,000.86
2024年3月期	69,040	19,071	23.8	1,754.33

（参考）自己資本 2025年3月期 18,763百万円 2024年3月期 16,451百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	4,658	△3,136	△1,905	14,640
2024年3月期	6,573	△3,761	△59	14,497

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	△9.0	1,100	△53.4	800	△72.0	200	△39.2	21.33

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 12「4. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	9,378,600株	2024年3月期	9,378,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期	728株	2024年3月期	728株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	9,377,872株	2024年3月期	9,377,872株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	43,056	△3.0	20	△95.7	1,242	669.9	133	—
2024年3月期	44,406	9.6	482	—	161	—	△1,394	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	14.28	—
2024年3月期	△148.74	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	38,113	3,735	9.8	398.36
2024年3月期	40,346	3,602	8.9	384.12

(参考) 自己資本 2025年3月期 3,735百万円 2024年3月期 3,602百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通しと配当予想について	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当社グループを取り巻く経営環境は、原材料費やエネルギー費の高止まり、労務費や物流費等の上昇、為替の急激な変動等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界の概況は、国内市場において自動車メーカーの不正問題等により、複数のメーカーにおいて生産・出荷停止や新車投入の延期により生産台数が低迷し、また中国市場では日系メーカーのシェア低下等により、厳しい状況が続いております。

このような情勢の中、当連結会計年度の売上高は、お客様の生産・販売台数減により、79,114百万円（前連結会計年度比3.4%減）となりました。

営業利益は、生産合理化及びコストに見合った売価適正化の推進、英国子会社の改善、また自動車関連機器事業の好調な販売により、2,359百万円（前連結会計年度比12.7%増）となりました。

経常利益は、営業利益改善に加え受取補償金増加により、2,861百万円（前連結会計年度比60.6%増）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、328百万円（前連結会計年度は790百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。当社及び海外子会社が所有する事業用資産の減損損失及び繰延税金資産の一部取崩しを計上しましたが、経常利益の大幅改善により黒字化しました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

（日本）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産・販売台数減により、61,618百万円（前連結会計年度比1.9%減）となりました。セグメント利益は、売上高減影響により、1,554百万円（前連結会計年度比24.7%減）となりました。

（アジア）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産・販売台数減により、8,558百万円（前連結会計年度比7.9%減）となりました。セグメント利益は、合理化活動を進めたことにより、715百万円（前連結会計年度比10.7%増）となりました。

（北米他）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産・販売台数減により、8,937百万円（前連結会計年度比8.5%減）となりました。セグメント利益は、英国子会社改善等により、29百万円（前連結会計年度は647百万円のセグメント損失）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は67,564百万円となり、前連結会計年度末比で1,476百万円の減少となりました。このうち、流動資産は41,921百万円となり前連結会計年度末比で78百万円の減少となりました。流動資産の主な増減は、商品及び製品の増加847百万円、現金及び預金の増加278百万円、原材料及び貯蔵品の減少726百万円、売掛金の減少505百万円であります。また、固定資産は25,642百万円となり前連結会計年度末比で1,397百万円の減少となりました。固定資産の主な減少は、繰延税金資産の取崩しによる減少803百万円、機械装置及び運搬具（純額）の減少245百万円であります。

負債は46,129百万円となり、前連結会計年度末比で3,839百万円の減少となりました。このうち、流動負債は32,085百万円となり前連結会計年度末比で3,269百万円の減少となりました。流動負債の主な減少は、電子記録債務の減少1,352百万円、短期借入金の減少900百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少520百万円であります。固定負債は14,043百万円となり前連結会計年度末比で569百万円の減少となりました。固定負債の主な減少は、退職給付に係る負債の減少611百万円であります。

純資産は21,435百万円となり、前連結会計年度末比で2,363百万円の増加となりました。純資産の主な増加は、為替換算調整勘定の増加1,331百万円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による利益剰余金の増加328百万円であります。

当社グループが重要視している当連結会計年度末における自己資本比率は27.8%となり、前連結会計年度末対比で4.0ポイントの上昇となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は14,640百万円となり、前連結会計年度末比で142百万円の増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、4,658百万円（前連結会計年度比1,914百万円減）となりました。主な内訳は、減価償却費4,422百万円、税金等調整前当期純利益2,466百万円、仕入債務の減少1,885百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、3,136百万円（前連結会計年度比624百万円減）となりました。主な内訳は、有形及び無形固定資産の取得による支出2,920百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により運用した資金は、1,905百万円（前連結会計年度比1,845百万円増）となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出5,530百万円、長期借入れによる収入5,100百万円、短期借入金の純減少額900百万円であります。

（4）今後の見通しと配当予想について

2026年3月期の業績見通しにつきましては、米国の関税政策の影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況であります。

このような情勢の中、売上高72,000百万円、営業利益1,100百万円、経常利益800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益200百万円を見込んでおります。なお為替レートは、140.00円／USD、190.00円／GBP、19.50円／CNY、4.20円／THBを前提としております。

2026年3月期の配当予想につきましては、当社及び当社グループの業績や財務の状況を勘案し、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社と子会社10社及び関連会社2社で構成されており、自動車外装部品、自動車純正用品、自動車関連機器事業を主な事業としております。当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係わる位置付けは以下のとおりであります。

地域セグメント	事業内容	主な商品・サービス	事業会社*1
日本 (5社)	自動車外装部品	ラジエターグリル ミリ波レーダーカバー ウィンドウモール ルーフレール等	当社 (株) テクノサッシュ ◎ (株) 北九州ファルテック ◎ (株) いしかわファルテック ○
	自動車純正用品	リモコンエンジンスタター TCU (Telematics Communication Unit) リアビューカメラ等	
	自動車関連機器	車検用機器 タイヤ組立装置 エンジンユニット等	(株) アルティア ◎
アジア (4社) *2	自動車外装部品	ラジエターグリル ウィンドウモール等	佛山発爾特克汽車零部件有限公司 ◎ 湖北発爾特克汽車零部件有限公司 ◎
	自動車純正用品	車載工具等	FALTEC SRG GLOBAL (THAILAND) CO., LTD ◎
	自動車関連機器	車検用機器	広州愛路特亜汽車設備有限公司 ●
北米他 (2社)	自動車外装部品	ラジエターグリル ウィンドウモール ミリ波レーダーカバー等	FALTEC AMERICA, INC ◎ FALTEC EUROPE LIMITED ◎
	自動車純正用品	イルミキッキングプレート ルーフレール等	

*1 ◎連結子会社、○持分法適用会社、●非連結子会社

*2 他2社（非連結子会社及び持分法非適用関連会社）については当社グループの事業に与える影響が軽微なため記載しておりません。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,497	14,776
受取手形	296	174
売掛金	15,244	14,738
電子記録債権	1,261	1,081
商品及び製品	3,873	4,721
仕掛品	1,271	1,292
原材料及び貯蔵品	3,961	3,235
その他	1,631	1,938
貸倒引当金	△38	△37
流動資産合計	41,999	41,921
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,989	8,933
機械装置及び運搬具（純額）	3,847	3,602
工具、器具及び備品（純額）	1,500	1,435
土地	5,507	5,581
リース資産（純額）	2,187	2,063
建設仮勘定	1,856	1,420
有形固定資産合計	23,889	23,038
無形固定資産	1,655	1,854
投資その他の資産		
投資有価証券	256	256
繰延税金資産	972	169
その他	272	331
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,495	750
固定資産合計	27,040	25,642
資産合計	69,040	67,564

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,231	5,845
電子記録債務	6,149	4,797
短期借入金	10,500	9,600
1年内返済予定の長期借入金	5,085	4,564
リース債務	1,158	1,654
未払法人税等	611	549
賞与引当金	1,002	986
その他	4,615	4,087
流動負債合計	35,355	32,085
固定負債		
長期借入金	8,402	8,492
リース債務	1,445	1,380
退職給付に係る負債	3,663	3,051
持分法適用に伴う負債	23	77
再評価に係る繰延税金負債	672	672
その他	404	367
固定負債合計	14,612	14,043
負債合計	49,968	46,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	337	337
利益剰余金	11,020	11,348
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,647	13,976
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	4
土地再評価差額金	1,280	1,280
為替換算調整勘定	2,541	3,872
退職給付に係る調整累計額	△1,022	△370
その他の包括利益累計額合計	2,803	4,787
非支配株主持分	2,620	2,671
純資産合計	19,071	21,435
負債純資産合計	69,040	67,564

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	81,886	79,114
売上原価	69,574	66,614
売上総利益	12,312	12,500
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,069	2,148
給料及び手当	3,394	3,300
賞与引当金繰入額	432	410
退職給付費用	334	341
その他	3,988	3,939
販売費及び一般管理費合計	10,218	10,140
営業利益	2,093	2,359
営業外収益		
受取利息	80	99
受取配当金	16	4
不動産賃貸料	44	62
持分法による投資利益	30	-
受取補償金	78	583
その他	64	86
営業外収益合計	314	836
営業外費用		
支払利息	170	232
持分法による投資損失	-	54
為替差損	420	8
その他	34	39
営業外費用合計	625	333
経常利益	1,781	2,861
特別利益		
固定資産売却益	25	4
投資有価証券売却益	52	-
特別利益合計	77	4
特別損失		
固定資産除売却損	17	155
減損損失	1,917	145
投資有価証券評価損	-	0
事業構造改善費用	-	98
特別損失合計	1,935	399
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△76	2,466
法人税、住民税及び事業税	1,055	1,158
法人税等調整額	△519	752
法人税等合計	535	1,910
当期純利益又は当期純損失(△)	△611	556
非支配株主に帰属する当期純利益	178	227
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△790	328

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失（△）	△611	556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	△0
為替換算調整勘定	340	1,564
退職給付に係る調整額	260	652
その他の包括利益合計	589	2,216
包括利益	△22	2,772
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△339	2,311
非支配株主に係る包括利益	316	460

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,291	337	11,050	△0	13,678
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			△790		△790
土地再評価差額金の取崩			760		760
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					-
当期変動額合計	-	-	△30	-	△30
当期末残高	2,291	337	11,020	△0	13,647

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	17	2,040	2,338	△1,283	3,112	2,466	19,257
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純利益					-		△790
土地再評価差額金の取崩					-		760
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△11	△760	202	260	△308	153	△155
当期変動額合計	△11	△760	202	260	△308	153	△185
当期末残高	5	1,280	2,541	△1,022	2,803	2,620	19,071

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,291	337	11,020	△0	13,647
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			328		328
土地再評価差額金の取崩					-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					-
当期変動額合計	-	-	328	-	328
当期末残高	2,291	337	11,348	△0	13,976

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	5	1,280	2,541	△1,022	2,803	2,620	19,071
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純利益					-		328
土地再評価差額金の取崩					-		-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△0	-	1,331	652	1,983	51	2,034
当期変動額合計	△0	-	1,331	652	1,983	51	2,363
当期末残高	4	1,280	3,872	△370	4,787	2,671	21,435

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△76	2,466
減価償却費	4,275	4,422
減損損失	1,917	145
賞与引当金の増減額(△は減少)	94	△20
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△84	△77
受取利息及び受取配当金	△97	△103
支払利息	170	232
持分法による投資損益(△は益)	△30	54
固定資産除売却損益(△は益)	△7	151
投資有価証券売却損益(△は益)	△52	-
売上債権の増減額(△は増加)	174	1,145
棚卸資産の増減額(△は増加)	615	78
仕入債務の増減額(△は減少)	338	△1,885
その他	58	△609
小計	7,299	5,999
利息及び配当金の受取額	97	103
利息の支払額	△169	△233
助成金の受取額	6	-
法人税等の支払額	△848	△1,211
法人税等の還付額	188	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,573	4,658
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	404	△136
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,289	△2,920
有形及び無形固定資産の売却による収入	25	2
投資有価証券の取得による支出	△1	-
投資有価証券の売却による収入	94	-
長期前払費用の取得による支出	△5	△82
その他	11	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,761	△3,136
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	500	△900
長期借入れによる収入	5,000	5,100
長期借入金の返済による支出	△5,730	△5,530
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,514	△1,333
セール・アンド・リースバックによる収入	1,945	1,170
非支配株主への配当金の支払額	△260	△412
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59	△1,905
現金及び現金同等物に係る換算差額	△92	526
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,659	142
現金及び現金同等物の期首残高	11,838	14,497
現金及び現金同等物の期末残高	14,497	14,640

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項 ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下

「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源配分の決定及び業績を評価する構成単位からなっております。

国内においては当社及び国内連結子会社が、海外においては各地域をそれぞれ独立した現地法人が担当しており、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、「日本」、「アジア」及び「北米他」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	62,832	9,287	9,766	81,886	-	81,886
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,059	457	4	1,521	△1,521	-
計	63,892	9,745	9,771	83,408	△1,521	81,886
セグメント利益又は損失 (△)	2,065	646	△647	2,064	28	2,093
セグメント資産	56,582	12,615	7,773	76,971	△7,931	69,040
その他の項目						
減価償却費	3,205	758	319	4,282	△6	4,275
減損損失	1,866	-	51	1,917	-	1,917
持分法適用会社への投資額	△0	-	-	△0	-	△0
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,029	612	104	3,746	-	3,746

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	61,618	8,558	8,937	79,114	-	79,114
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,201	587	0	1,789	△1,789	-
計	62,820	9,146	8,937	80,904	△1,789	79,114
セグメント利益	1,554	715	29	2,300	59	2,359
セグメント資産	54,385	13,580	8,134	76,100	△8,536	67,564
その他の項目						
減価償却費	3,272	807	349	4,429	△6	4,422
減損損失	118	-	26	145	-	145
持分法適用会社への投資額	△0	-	-	△0	-	△0
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	2,749	394	153	3,296	-	3,296

（注） 1. 調整額は以下のとおりであります。

（1）セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

（2）セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

（1株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,754.33円	2,000.86円
1株当たり当期純利益又は当期純損失（△）	△84.30円	35.06円

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失 （△）（百万円）	△790	328
普通株主に帰属しない金額（百万円）	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 又は当期純損失（△）（百万円）	△790	328
普通株式の期中平均株式数（株）	9,377,872	9,377,872

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。